



# ユースが行く！！ めぐ編

## 生態系ネットワーク協議会の成果とこれからを話し合う 「あいち生態系ネットワークフォーラム」に行ってきました。



愛知県内の企業や環境団体、クラブ等がブースを設け、自分たちの活動内容をまとめてポスターセッションをしたり、講演やパネルディスカッションを通して生きものたちと暮らせる愛知作りを話し合ったりしました。今回は、ポスターセッション参加団体の「命をつなぐプロジェクト」を紹介します。

### 講演とパネルディスカッション

講演では「自然を守れば自然が守ってくれる」と、人間と自然とのバランスを考えました。災害は天災と私たちの努力不足で起こるものがあります。物づくりと環境のバランスを整えて、次世代にも今ある自然の恩恵にあずかれるように、と持続可能な世界に向けた話を聞きました。パネルディスカッションでは9つの地域が連携し、生物多様性について情報共有できるようにそれぞれの活動の様子を伝えあいました。生態系ネットワーク協議会は、愛知県の生態系を豊かにするために地域ごとの特色を活かしていろんな活動をして、行政や学校、企業、NPOなど多様な主体が協力しているそうです。

感想・環境に関心を持ち、できることに取り組む地域づくりをすることで生物多様性への理解が広がっていくのだと思いました。



### 命をつなぐプロジェクト

知多半島の企業緑地で活動する命をつなぐプロジェクトは自然やいきものと心地よい環境を築くことを目的に、2010年頃から活動を開始し、40名ほどの学生が中心となっている団体です。普段の活動は、週2回の活動の反省やこれからの予定等を話す学生会議や企業緑地での活動、自分たちの活動を広げる環境情報誌「エコレコあいち」の発行をしています。

#### ・企業緑地

自然を増やし、その質を高めいきものも人も心地よく暮らせる環境づくりに取り組んでいます。そこで、11の企業と連携をして、ビオトープやアニマルパスウェイ、巣箱の設置に取り組んでいます。

#### ・エコレコあいち

活動のすべてを学生が取材、編集しているオリジナルのフリーペーパーです。活動状況が常に世間に発信され続けることで、プロジェクトをスピーディにスムーズに推進する効果があります。また、取材や原稿執筆を通じて、新たな知見を得て、成長していくことができています。最新号のエコレコvol.12「緑がつなぐ、地域の輪。」では、企業緑地を舞台に生物多様性を楽しく考えたり、活動の様子を知ることができたりする内容になっていました。

参加者の声・このフォーラムに参加してみて、エコレコの新刊を多くの来場者にお渡しすることができたり、様々な方と交流できたりして、貴重な機会となりました。（命をつなぐプロジェクト学生）



### 編集後記

「それぞれが熱心に工夫をこらしている」とポスターセッションを見た大村県知事がおっしゃっていたように、今まで出会う機会がなかった環境団体と出会い、様々なやり方で工夫を凝らしながら取り組んでいることがわかりました。愛知県全体でもっと連携をとることで刺激合いながら成長していくことができると思いました。またこのようなフォーラムに参加して、様々な団体の活動の様子を知り、自分の活動に生かしたいです。（めぐ）